

いろいろな使いかた

その他設定

入室時に便ふたの開くタイミングなどを
変更することができます

人体検知センサーの検知距離

1



リモコンランプが
点灯・点滅するまで押す (約10秒)



2

ビデ/ワイド



押す

3

おしり/ソフト



押す

4

ビデ/ワイド



押す

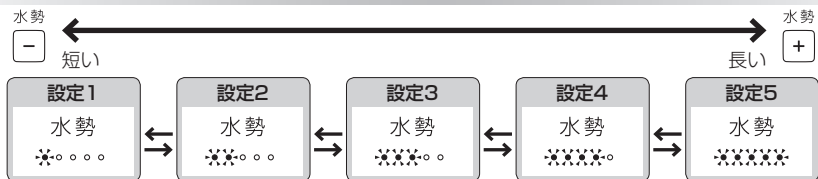
現在の設定が表示されます。

5



水勢と水勢で「設定1 / 設定2 / 設定3 / 設定4 / 設定5」を選ぶ

押すたびに切り替わる

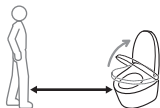


(例) 入室時に便ふたが開くタイミング

近くで検知



遠くまで検知



6



<設定完了>

お手入れ

電源プラグ

電源プラグ (目安: 月に1回)



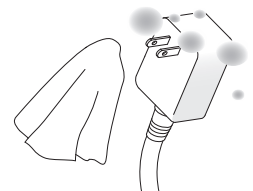
かわいた布



ぬれた布

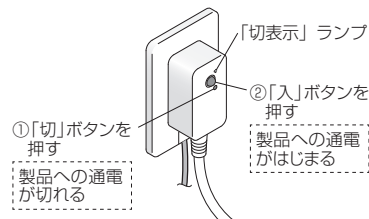
1

電源プラグを抜き、
かわいた布でふく



2

電源プラグを差し込み、
作動確認をする
(電源プラグについて→P.13 ※1)

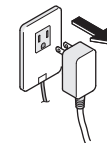


「切表示」ランプが、
①で点灯、②で消灯すれば正常です。

警告



- 電源プラグの刃などについたほこりは、定期的に取り除く
- プラグを抜き、かわいた布でふいてください。
- 根元まで差し込む
- 抜くときは、電源プラグ本体を持つ
- コードを引っ張ると、プラグやコードが傷みます。



警告



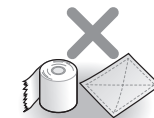
お手入れや点検のときは、必ず
電源プラグをコンセントから抜く
(感電や誤作動による故障の原因)

お手入れの際は
安全のため
電源プラグを
抜いてください。 ※1 ※2



お手入れ

プラスチック部品には、
かわいた布やトイレト
ペーパーを使わないでく
ださい。
(傷つきの原因)

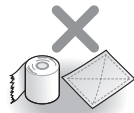


- ※1 「ノズルそうじ」「お掃除ミスト」使用時は除く
- ※2 電源プラグを差し込んで約20秒間は便ふたが自動で開きません (準備運転中のため)。リモコンで操作してください。
(F2・F2A・F1・F1A以外)

ウォシュレット本体 (ふだん)



水でぬらした
やわらかい布



・トイレトペーパー
・かわいた布
・ナイロンたわし(傷つきの原因)

1 電源プラグを抜き、 水でぬらしたやわらかい布をよくしぼって、ふく

■汚れがひどいときは

- ・うすめた台所用中性洗剤をふくませたやわらかい布でふいてから、水ぶきする



・シンナー
・ベンジン
・クレンザー

2 電源プラグを差し込む

- ・「運転」ランプが点灯する

お願い

- ウォシュレットは電気製品です。内部に水が入ったり、洗剤がウォシュレット本体と便器のすき間に残らないよう、気をつけてください。温風吹出口^{*1}やノズルまわりにあるカバーなどに直接洗剤を入れないでください。(プラスチックを傷めたり、故障の原因)
- トイレ用洗剤で便器を掃除するときは、3分以内に洗い流し、便座・便ふたは開けたままにしておいてください。
 - 便器に残った洗剤はふき取ってください。(洗剤の気化ガスがウォシュレット本体内に入ることによる、故障の原因)
＜「便ふた閉止後洗浄モード」(P.30)を「入」にしている場合＞(P.9)^{*2}
- 温風吹出口^{*1}やノズルまわりにあるカバーは、無理な力で押ししたり引っ張ったりしないでください。(破損や故障の原因)
- 便座裏面や便座クッションなども、水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふいてください。(汚れ付着などによる変色の原因)
- 便座の上に水滴が残らないようにふいてください。(着座センサーの誤作動の原因)

お掃除ミスト (ふだん)

きれいな除菌水のミストで汚れを浮かせてお手入れすることができます。

F4・F4Aの場合

便器内と便座裏の先端付近にきれいな除菌水のミストをかけます。便座裏は、ミストをかけた都度やわらかい布でふき取ってください。

F3・F3A・F2・F2A・F1・F1Aの場合

便器内にきれいな除菌水のミストをかけます。

リモコン裏面

⇒リモコンの取りはずしかた(P.12)

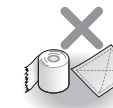
お掃除
ミスト 押す

ウォシュレット本体と便器のすき間 (目安：月に1回)

ウォシュレット本体を取りはずして、
便器の上面や本体の底面をお手入れできます。



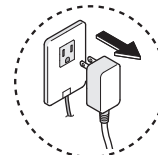
水でぬらした
やわらかい布



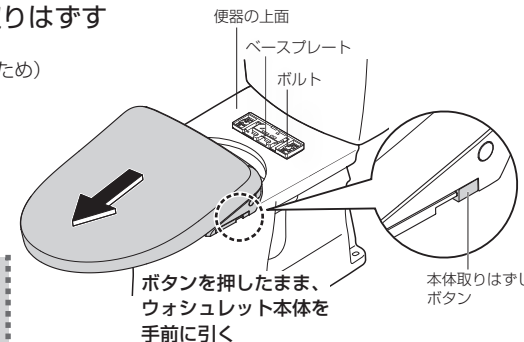
トイレトペーパーなど
(傷つきの原因)

1 電源プラグを抜き、 ウォシュレット本体を取りはずす

- ・無理に引っ張らない
(給水ホース、電源コードがあるため)

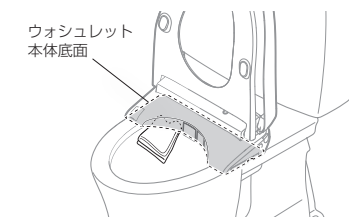


電源プラグを抜かないと、
製品が誤作動し故障や感電
の原因になります。



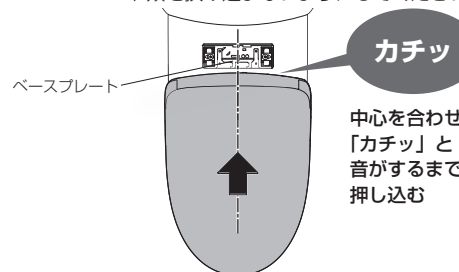
2 便器の上面とウォシュレット本体の 底面をお手入れする

- ・うすめた台所用中性洗剤をふくませたやわらかい布でふいてから、洗剤が残らないよう水ぶきする
- ・ウォシュレット本体を傾けない(故障の原因)



3 ウォシュレット本体を取り付ける

- ・ウォシュレット本体とベースプレートの間に、コード類を挟み込まないようにしてください。



⚠ 注意

- ❗ ウォシュレット本体は、ベースプレートに「カチッ」と音がするまで確実に押し込む (ウォシュレット本体がはずれて落下するおそれ)

取り付け後、ウォシュレット本体を
手前に引き、はずれないことを確認
する

4 電源プラグを差し込む

- ・「運転」ランプが点灯する

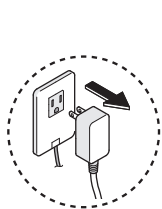
お手入れ

本体のすき間 (ウォシュレット本体と便ふた)

ウォシュレット本体と便ふたのすき間 (目安: 月に1回)

便ふたを取りはずして、
すみずみまでお手入れができます。

- 1** 電源プラグを抜き、
ウォシュレット本体を
取りはずす (P.45)



水でぬらした
やわらかい布



トイレットペーパーなど
(傷つきの原因)

- 2** 便ふたを取りはずす
便ふたを少し手前に傾ける

- ↓
A: 左側を外側に広げ
↓
B: ヒンジ部を凸部から
はずし引き上げる
↓
C: 右側をはずす

- 3** 水でぬらしたやわらかい布を
よくしぼって、ふく

- 4** 便ふたを取り付ける

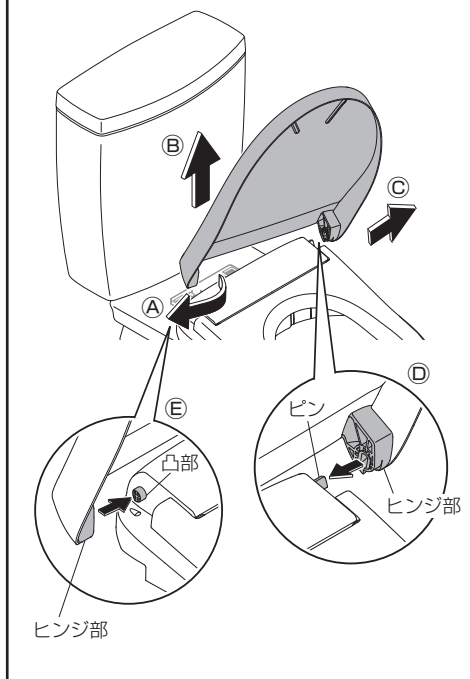
- ↓
D: 右側のピンとヒンジ部を合わせる
便ふたを少し手前に傾ける
↓
A: 左側を広げながら、
↓
E: ヒンジ部を凸部に合わせ取り付ける
※指をはさまないように注意してください。

- 5** ウォシュレット本体を取り付
けて、電源プラグを差し込む
(P.45)
・「運転」ランプが点灯する

- 6** 便ふたを開閉して
取り付けを確認する

取りはずし / 取り付けかた

両手で
持つこと



ノズル

脱臭フィルター

ノズル (目安: 月に1回)

< 汚れが気になるとき (ノズルそうじ) >

- 1** ノズルを出す

リモコン裏面 ⇒ リモコンの取りはずしかた (P.12)

ノズル
そうじ
を押す

- ・ノズルが出て掃除のための水が出る
- ・約5分後に自動で戻る

- 2** やわらかい布で水ぶきする

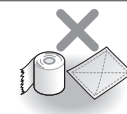
- ・ノズルを無理に引っ張ったり、押し込んだり、
押さえつけたりしない
(破損や故障の原因)

- 3** ノズル
そうじ
を押す

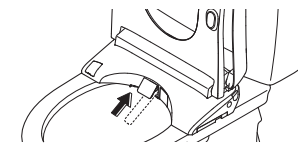
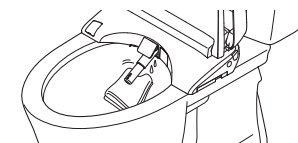
- ・ノズルが戻る



やわらかい布



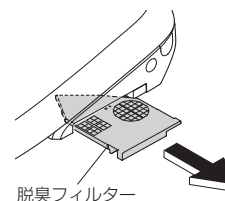
トイレットペーパーなど
(傷つきの原因)



脱臭フィルター (目安: 月に1回)

- 1** 電源プラグを抜き、
脱臭フィルターを
取りはずす

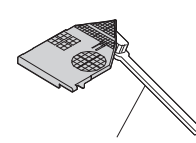
- ・つまみを持って、外側に
引き出す
- ・無理に引っ張らない
(破損や故障の原因)



脱臭フィルター

- 2** 歯ブラシなどで
掃除をする

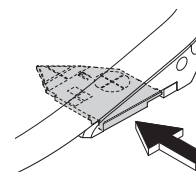
- ・水洗い時は、取り付け前
に水気を取る
- ・汚れ、目詰まりなどが
ひどい場合は、交換を
おすすめします。
(購入はP.64)



歯ブラシなど

- 3** 脱臭フィルターを
取り付け、電源プ
ラグを差し込む

- ・「運転」ランプが点灯する



「カチッ」と音がするまで
確実に押し込む



給水フィルター付 水抜栓 (目安：半年に1回)
 <水勢が弱くなったと思ったとき>

- 1 止水栓または元栓を閉める (P.4)
 ・給水が止まる

注意

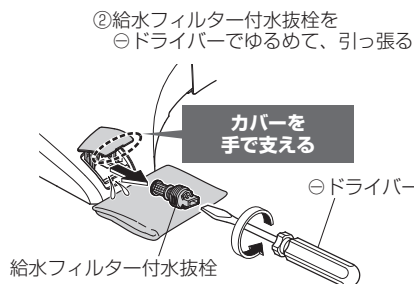
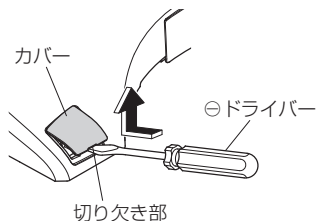
止水栓や元栓を開けたまま、給水フィルター付水抜栓を取りはずさない
 (水が噴き出す原因)

- 2 ノズルきれい 押す
 (給水管の圧抜き)

- 3 電源プラグを抜く

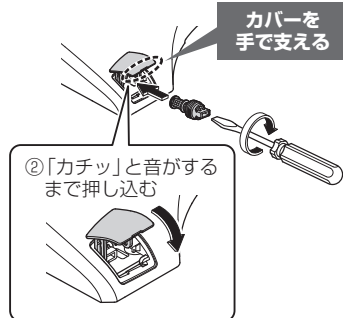
- 4 便座・便ふたを開ける

- 5 カバーを開けて、給水フィルター付水抜栓を取りはずす
 ①カバーの切り欠き部に⊖ドライバーを差し込んで開ける



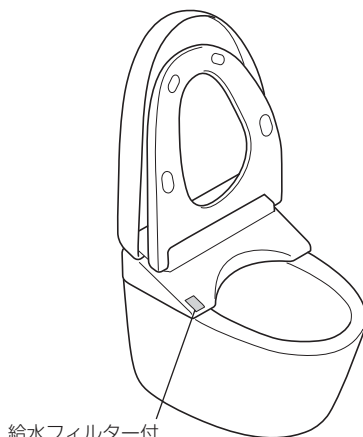
- 6 歯ブラシなどで掃除をする
 ・給水フィルター付水抜栓取付穴のゴミも取り除く
 ・汚れ、目詰まりなどがひどい場合は、交換をおすすめします。(購入はP.64)

- 7 給水フィルター付水抜栓を取り付け、カバーを閉める
 ①給水フィルター付水抜栓を押し込み、
 ⊖ドライバーで確実に締める



- 8 電源プラグを差し込む
 ・「運転」ランプが点灯する

- 9 止水栓または元栓を開ける (P.13)



断水で水が流せないとき

お使いの便器の取扱説明書をあわせてご確認ください。

- 1 バケツで水を流す
- 2 流した後、水位が低くなったら水をつぎ足す
 (水位が上がらなくなるまで)
 ・においを防ぐため



お願い

- ・作業前に、「オート便器洗浄」(F4・F3・F2・F1以外)を「切」にしてください。(P.29)
- ・断水が復帰したら、使用前に必ずお風呂やキッチンなど(本製品以外)で水を出して、給水管内の空気を抜いてください。(本製品に空気や異物が入り込むことによる故障の原因)
- ・その後、必ず大洗浄してください。(排水管に汚物が停滞する可能性があるため)

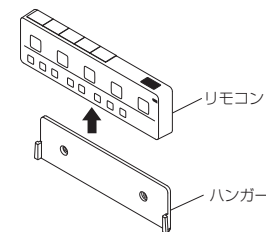
リモコンで操作できないとき

■リモコンの電池切れ予告マーク「」が点滅しているときは、乾電池を交換してください。



■乾電池の交換のしかた

- 1 電源プラグを抜く
- 2 リモコンをハンガーから取りはずす
- 3 電池カバーを開け、単4乾電池(2本)を交換する (P.12)
 ・電池切れ予告マークが消灯する
- 4 リモコンをハンガーに取り付ける (P.12)
- 5 電源プラグを差し込む
 ・「運転」ランプが点灯する



お願い

- ・乾電池を交換すると、節電機能など「入」「切」の設定が解除される場合があります。もう一度設定してください。